

「こんなアホな若者が おったんです！」

これは中村文昭氏が1月10日(土)、名古屋の講演会で言った言葉です。

中村氏といえば12月の期末特別授業で、
ほとんどの生徒と4割の保護者の皆さんに
見てもらった、あの笑いと感動の**防衛庁突入**
の中村氏です。 講演会の休憩時間に中村氏と3ショット



では、だれのことを言ったのかというと、この日のもう一人の講演者だった若きアルピニスト。この4月に世界最高峰エベレストを単独で、しかも無酸素で(酸素ボンベを使用しない)登頂することに挑戦する

栗城史多氏(26歳)。

では栗城氏ってどんな人？

1982年北海道生まれ。

2009年春、日本人初の、エベレストへ単独・無酸素登頂を目指す、若き道産子ソロアルピニスト。高校卒業後、都会にあこがれ東京へ向かうも挫折。上京から1年後には北海道へ戻り、大学に進学、1年生の時、山岳部へ入門する。

登山を開始し2年が経過した2004年6月(22歳)、初の海外旅行で、北米大陸最高峰のマッキンリー(6,194m)を単独・無酸素登頂に成功。

以降、同年12月に、南米最高峰 アコンカグア(6,959mポーランド氷河)、2005年6月、ヨーロッパ最高峰 エルブルース(5,642m)、ヨーロッパアルプス最高峰のモディ・タキュル・モンブランなどの三山、2005年10月に、アフリカ

最高峰 [キリマンジャロ](#) (5,895m)、2006年10月に、オセアニア最高峰 [カルステンツ・ピラミッド](#) (4,884m)、2007年12月、リベンジとなる南極大陸最高峰 [ビンソンマシフ](#) (4,8974m * 2005年12月、英語が話せないため単独許可が取れず、途中下山) を、それぞれ、単独・無酸素にて登頂。

現在までに、6大陸の最高峰、そして2つの8000m峰の登頂、ヒマラヤ初遠征で世界第6位のチョオユー (8201m・2007年5月) マナスル (8163m・2008年10月・7500mからスキー滑降) に成功した経験、実績を持つ。

特に、2008年10月に登頂成功したヒマラヤ第6位であるマンスルでは、日本人としては初となる単独・無酸素登頂と、山頂からのスキー滑降に成功。

夢は、現在までの冒険から得た経験をもとに、次世代を担う子供たちへ、自然と自分との共生、そして、壁を越えることの楽しさ、夢や希望を持つことの大切さを伝え続けること。

身長162センチ、体重60キロ。という小柄な身体で、肺活量・脚の筋量ともに、成人男子の平均以下という恵まれない肉体で、「山との対話」を大切にしながら、2009年春、ついに世界7大陸最高峰のラストとなる、[エベレスト](#) (8848m) にて、単独・無酸素登頂を目指す。

標高8000m以上の気圧は、地上の3分の1、気温は平均でマイナス40～45度となる過酷な状況の中、未だ日本人では成功した人はおらず、「単独・無酸素でのセブンサミッター (世界7高峰登頂)」の偉業は、アタック中はインターネットを駆使し、世界で動画配信を予定。



何がアホなのか？単独無酸素登頂というのは、ハッキリ言って「死」と隣り合わせの挑戦なのです。エベレストの山頂近くでは動脈中の酸素濃度は、平地の4分の1程

度に低下します。それは呼吸不全で死亡する間際の患者と大差が無いのです。

高山病、肺気腫、凍傷、幻覚、朦朧とする意識と戦いながら、彼は**次世代を担う子供たちへ、自然との共生、そして、壁を越えることの楽しさ、夢や希望を持つことの大切さを伝え続けるために登るのです。**

さらに今まで彼は、登頂記録を映像で残しています。単独登頂なのにいったいどう

いうことか？自分でビデオをまわして、登頂の記録を撮る。そしてビデオをとり降りてくる。そして再度登っていく。

だから中村氏は「ただでさえつらいのに、1gでも軽くせなあかんののに、ビデオを持って、余分な距離を登り降りしてるんです。こいつホンマにアホでしょ!？」

中村氏は栗城氏を本気で応援しています。私も応援したいと思いました。

4月の挑戦では自分でビデオをまわしてヤフーで動画生配信するそうです。

栗城氏は名古屋の講演会でこう言いました。

「もし映像が止まったままになったときは、それは僕が死んだときです」。



2005年12月 南極大陸ビンソンマシフにて

命を懸けて無酸素単独ヒマラヤ登頂に挑む、若きアルピニスト

栗城史多氏が岐阜に来ます。話が聞けます。

笑えます。泣けます。そして・・・心が震えます。

チャンスです！

2月28日(土)18時～20時

金町の市民文化センター

前売り券2,000円です

過日のチラシに書きました。こんな時代だからこそ、子供に投資をしなくてはならない、「心の栄養」を与えなければならない。

子供達だけでなく、お父さん、お母さん、ご自身にも投資をしてみませんか？

どうぞ時間の都合がつく方は、栗城氏の熱い想い、エネルギーに触れてみてください。感じてみてください。「心の栄養」- 結果としてすぐに現れないかもしれませんが。

しかし、潜在意識にすり込まれた無形のものが、いつか顕在化したときには大きな価値ある有形のものを生み出す原動力になるのだと思います。

自らの命を懸けて、挑戦する若者を一緒に応援しましょう！！

ご希望の方は、チケット代を添えて申込用紙を提出してください。塾でまとめ申し込みます。尚、当日券は空席がありましたら3,000円だそうです。

栗城史多講演会申込書

生徒氏名 _____

枚数 _____ 枚

* 締め切りは、空席がなくなり次第ですが、なるべくお早めにお願います。